

梯川分水路竣工式 記念式典開催概要

梯川河川改修の一環で整備してきた天神町地区の分水路方式による改修事業が、計画策定から21年を経て完成。

国指定重要文化財を浮島方式により現位置に保全した河川改修は大変珍しく、地域のシンボルとして期待されている。

日時：平成29年11月19（日）10：00～11：00

場所：石川県 小松市 天神町地先（小松大橋下流右岸堤防）

出席者：石川県 谷 本 知事
 国会議員 佐々木 衆議院議員、宮本 参議院議員
 小松市 和 田 市長
 県議・市議 福村県議、藤井県議、八田県議、一川県議、梅田小松市議会議長 他
 国交省 本省治水課長、北陸地方整備局長、河川部長、金沢河川国道事務所長
 地域の方々 小松天満宮 小松神社 北畠宮司、地元関係者等 全体で約180名

主催：北陸地方整備局、梯川水系河川改修促進期成同盟会



谷本石川県知事祝辞(要旨)

たびたび大水害に見舞われた梯川は、2級河川のままでは治水工事もままならないため、県・地元あげて1級河川の格上げ、そして抜本的な治水対策を強くお願いしてきた。

平成25年の大豪雨の際に、河川の拡幅等の改修により氾濫しなかった成果を生み出したということは我々は十分承知をしている。
 分水路の整備は文化財の保護と公共事業の円滑な遂行の両立を図る一つの象徴的な事業。



佐々木衆議院議員祝辞(要旨)

この分水路は文化財の保護とそして治水工事と、そしてまちづくりと道づくり、まさに一石三鳥、四鳥の効果のある事業のひとつ。

ぜひ、この小松の観光の名所としても、そしてまた治水工事の必要性を多くの皆様に知って頂く施設としても、大いに活用し、そして発信をしていく必要がある。



宮本参議院議員祝辞(要旨)

かわづくり、みちづくり、まちづくり三位一体のプロジェクトとして行われてきた。

着実にこの地域がそして小松市がしっかりと未来に向かって持続的に発展するその礎ができた。



和田小松市長謝辞(要旨)

国はじめ県、市の行政、地元の町の皆様方、工事業者の皆様方まさに三位一体となった素晴らしいチームワークで滞りなく、大きなトラブルもなく実現できたことは改めて感謝を申し上げる。

昨今、出水が多く、これも温暖化の影響なのか、道半ばというか、川半ば。是非、引き続き国土交通省、県当局におかれては、一段と市民に対する安全、また、インバウンドもあり、さまざまな訪れてくる人たちに心地よい安心を是非お届けいただきたい。

～式典次第～

- 式 辞 北陸地方整備局長
- 来賓祝辞 石川県知事
国会議員
- 来賓紹介
- 事業者挨拶 国土交通省治水課長
- 祝電披露
- 工事説明 金沢河川国道事務所長
- 謝 辞 梯川水系河川改修促進
期成同盟会会長・小松市長
- 記念植樹



治水課長挨拶



工事報告



記念植樹（梅）



小松天満宮 宝物館にて



集合写真

梯川分水路竣工